

日本郵政株式会社

～親子でチャレンジしよう～
ゴールデンウィーク ていぱーく ファミリーイベント
《スポーツ&感覚体験ひろば》の開催

会期：2009年4月29日(水・祝)～2009年5月10日(日)／場所：通信総合博物館

主催：通信総合博物館 協力：日本科学技術振興財団

通信総合博物館（所在地：東京都千代田区大手町2-3-1）では、2009年4月29日（水・祝）から同年5月10日（日）のゴールデンウィーク期間中、ファミリーイベント ～親子でチャレンジ～ 《スポーツ&感覚体験ひろば》（主催：通信総合博物館）を開催します。

ゴールデンウィーク ていぱーく ファミリーイベントでは、「コミュニケーション（情報伝達）」とコミュニケーションが行われるための手段である「感覚」、「運動」をテーマに、ゲーム感覚で楽しみながら挑戦できる「スポーツ体験コーナー」や人間の感覚の仕組みについて実験器具を通じて体験できる「感覚体験コーナー」、「見る、聞く、さわる」などの行動と脳の関係を学習できるパネルの「展示コーナー」など、家族でお楽しみいただけます。

「スポーツ体験コーナー」および、「感覚体験コーナー」 体験用実験器具の一例



「スポーツ体験コーナー」スパイダーゴルフに挑戦！



「感覚体験コーナー」君の視覚は？

《イベント展示概要》

《スポーツ体験コーナー》実験器具を用いて、ゲーム感覚で筋肉の整合等といった部分についての体験学習ができます。

1階

100m走に挑戦：スタート音にあわせて5m走をしてみよう！センサーが自動的にゴールを感知し、100mの秒数を計算するよ！

ターゲットマット&ターゲットネット：マットの番号めがけてボールを投げてみよう！

スパイダーゴルフ：不規則に動くパターゴルフに挑戦！

ニュー・エージ・カーリング：ストーンを中心円（ハウス）にめがけてすべらせてみよう！

竹ポール：君は竹ポールにうまく乗れるかな？

動体視力とは…？：動体視力ゲームを体験してみよう！



《感覚体験コーナー》験用実験器具を用い、感覚の仕組みを体験学習することができます。

1階

君の平衡感覚は：平均台の上や左右逆転の視野の中をうまく歩けるかな？

見えにくい視野：特殊なメガネをかけて、見えにくい視野に挑戦。

鈍感な感覚：ブラックボックス内のものを触って、感覚の違いを確かめてみよう。

聞こえにくい音：10代にしか聞こえないモスキートーン等を体験してみよう。

君の視覚は：利き目を測定したり、左右の目にある盲点を発見したりしてみよう。

手先の器用さ：イライラ棒に挑戦！曲がりくねった棒にリングが触れずにゴールできるかな？

点字を知る：点字に触れたり、点字版を利用して名前を打ってみたいりしてみよう。

2階

郵便道具で感覚体験? : 1000枚のハガキが入った郵袋を持ち上げ、重さを当ててみよう!

錯視パネル&これって錯視?: いろんな錯視を体験してみよう!

リラックス体験: リラックス時に出るアルファ波を測定してみよう!

体で感じるリラクゼーション: ボディソニック(体感音響)付ベッドでリラックスしてみよう!



《展示コーナー》情報がどのように脳に伝わるのか、人間や動物の脳と感覚の仕組みをご紹介します。

1階

ヒトのセンサー: 人間の感覚の仕組みについて説明!

感覚のメカニズム・大脳と感覚器: 見る、聞く、さわるなどの行動と脳の間を解説!

動物の超感覚1・2: ヘビやカメレオン、イヌなど動物の超感覚を紹介!

ワクワク工作教室

【開催日】会期中毎日

【開催時間】9:00~16:30(受付は15:30で締切)

【料金】参加無料(ただし、教材は実費購入)

【内容】貯金箱・小さな万華鏡等

【指導】造形デザインセンター

スタンプラリー&クイズラリー

展示場内からクイズを出題し、答えながらめぐるスタンプラリーを開催します。

以上

通信総合博物館(ていぱーく) 概要

住所 : 〒100-0004 東京都千代田区大手町2-3-1

アクセス : 地下鉄「大手町駅」下車 A4・A5 出口すぐ

※東京メトロ: 丸の内線、半蔵門線、東西線、千代田線

※都営三田線

JR「東京駅」下車丸の内北口より神田方面へ徒歩10分

入館料: 個人 大人110円/小・中・高校生50円

団体(20名以上) 大人50円/小・中・高校生25円

(小・中・高校生のみ日曜・祝日は無料)

休館日: 月曜休館(月曜祝日の場合は火曜休館)、年末年始



通信総合博物館は1902(明治35)年、万国郵便連合(UPU)加盟25周年記念祝典行事の一環として誕生した「郵便博物館」から始まり、100年以上の歴史を誇る博物館です。

当館は、日本で唯一の「情報通信関係の総合博物館」であり、関係資料の収集、保存、展示、調査研究などの活動を通じて郵政・電気通信・放送の各事業の啓発及び普及を図ることを役割としています。現在は、日本郵政株式会社・東日本電信電話株式会社(NTT 東日本)・日本放送協会(NHK)が共同で運営しています。

【お問い合わせ先】

日本郵政株式会社 郵政資料館

電話: (03) 3244-6821

担当: 本間 菊池